



年度末における達成度の確認を

行いましょう！（小学校・算数編）

『岡山型学習指導のスタンダード』には、補充学習のポイントの一つとして、「達成度を確認し、目標に達していない児童生徒には、支援を行うこと」（p.10）が示されています。

また、『小学校学習指導要領解説算数編』（p.25）には、次のように示されています。

算数の知識及び技能やそれを支える概念や原理・法則などには、用語や記号によって表現されるものが多い。**用語や記号のよさが分かるようにするとともに適切に用いることができるような配慮が必要である。**

今号では、当該学年で付けたい力が身に付いているか、確認するための**チェックポイント例**と**達成度確認の方法例**を紹介しします。また、各チェックポイントに大切にしたい用語や記号等を示していますので、合わせて確認してください。

チェックポイント例

※主に知識・理解に関する内容について、全国学力・学習状況調査問題で出題された内容から抜粋しています。

大切にしたい用語や記号等

- 【1年生】 任意単位を用いた大きさのくらべ方を理解している。
- 示された場面を適切に読み取り、式に表すことができる。
- 【2年生】 十進位取り記数法で表された数の大小について理解している。
- 不等号を理解している。

- 長さ 広さ かさ
- + - =
- 百のくらい
- > <

- 【3年生】 円（球）の性質を理解している。
- 日常生活の中で必要となる時刻を求めることができる。
- グラフに表されている事柄を読み取ることができる。
- 【4年生】 平行四辺形や台形の性質を理解している。
- 1 a（アール）の面積と等しい正方形の辺の長さが分かる。
- 立方体の面と面の位置関係を理解している。
- 数の大小関係【7 7.1 7.01】を理解している。
- 示された位までの概数にする際、四捨五入して処理できる。

- 中心 半径 直径
- 時刻 時間 秒
- 棒グラフ 表
- 垂直 平行 対角線
- cm m km a ha
- 平面 見取図 展開図
- 小数第1位
- 以上 以下 未満

- 【5年生】 小数の除法の式の意味を理解している。
- 混み具合の比べ方を理解している。
- 三角形の底辺と高さの関係について理解している。
- 割合の意味について理解している。

- 1に当たる大きさ
- 単位量当たりの大きさ
- 底辺 高さ
- もとにする量

達成度確認の方法例

児童が、自らの学習を振り返り、さらに探究したい内容や苦手な内容を明確にして、より主体的に学習に取り組むようにする例を紹介しします。



自分の興味を伸ばしたり、苦手分野に向き合って、克服しようとしたりすることはとても大切です。1年間の学習を振り返りましょう。

教科書やノートを見直して、「さらに勉強したい内容」のページに青色の付箋を貼りましょう。また、「もう一度勉強したい内容」のページに赤色の付箋を貼りましょう。

分数のわり算が、少し自信がないな。なぜ、逆数をかけるのか、先生に質問しよう！



割合の勉強で、「もとにする量」がよく分からなかったな。自主学习で調べてみよう。

表やグラフにデータを分類や整理したことが楽しかったです。身の回りのデータについても分類や整理したいです！

学んだことを生かして、いろいろな形のおよその面積を求めたいな。落ち葉や花びらの面積はどのくらいなんだろう。

教師が、テストの結果等のデータに基づいて補充学習を行うことと合わせて、児童が、**自らの学習状況を把握し、自らの理解の状況を振り返る**ようにすることが大切です。



達成度を確認する際には、**用語や記号を正しく理解しているかどうかを見取る視点**も大切にしましょう。具体的には、「この図形の高さはどこか。」「以下と未満の違いは何か。」などを問うことが考えられます。

もう一押し！

